

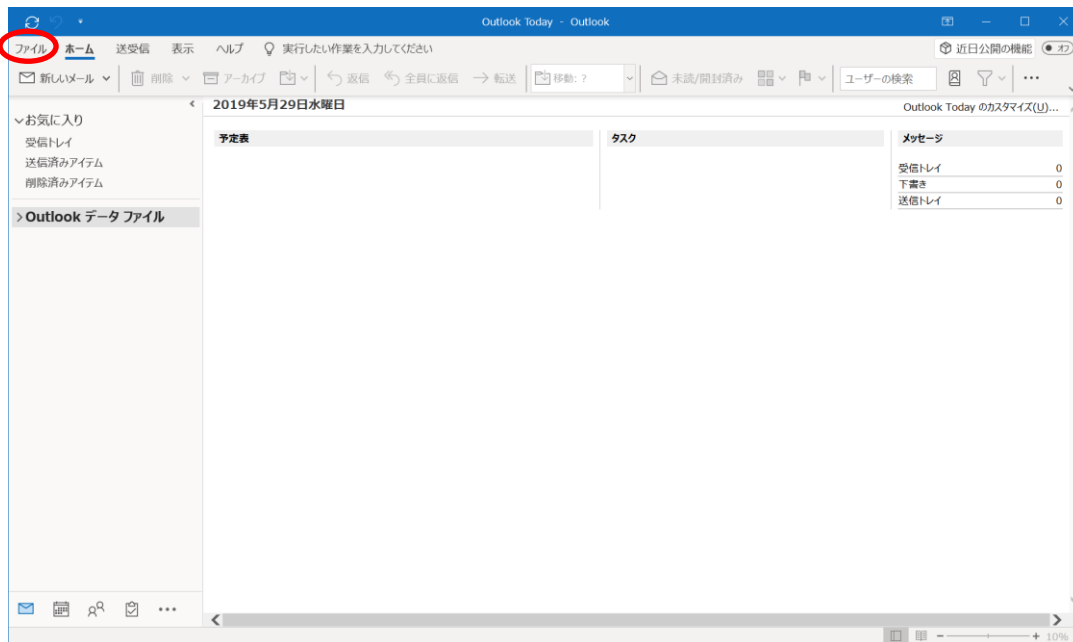
Microsoft Outlook 2016 (Office365 版)の設定

この項目では、Microsoft Outlook 2016 (Office365 版)の設定手順について記載しております。他のバージョンをお使いの場合、設定画面が若干異なる場合がございます。また、既に Thunderbird 等のメールソフトをお使いの場合は、本項目を設定していただく必要はございません。設定前にインターネットに接続していることをご確認ください。

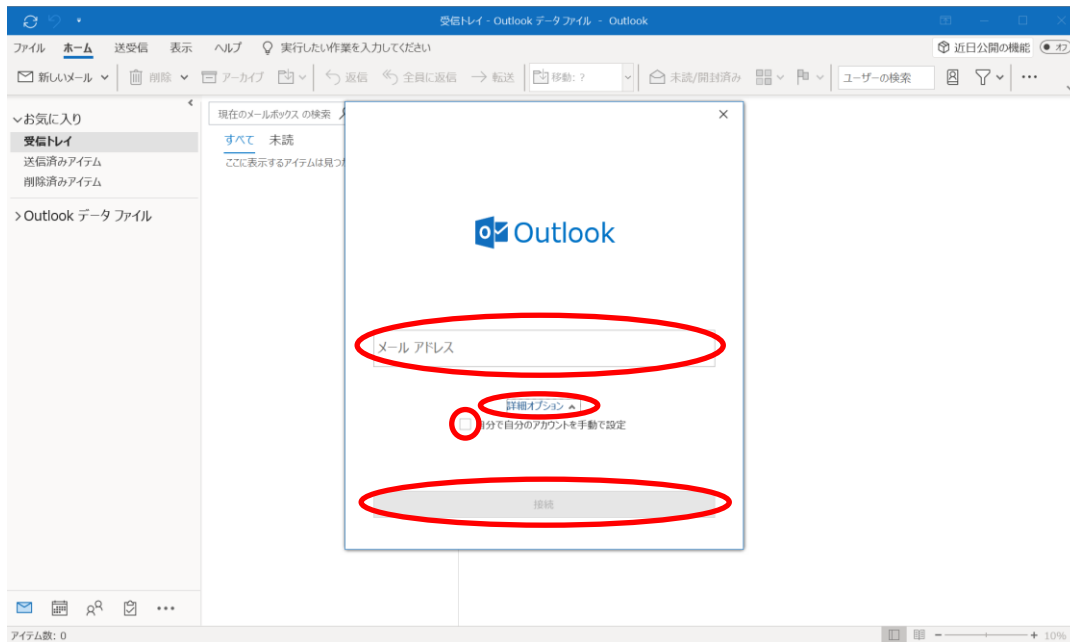
1. Microsoft Outlook を起動します。

Outlook を初めて起動した場合は、手順 3 からお進みください。

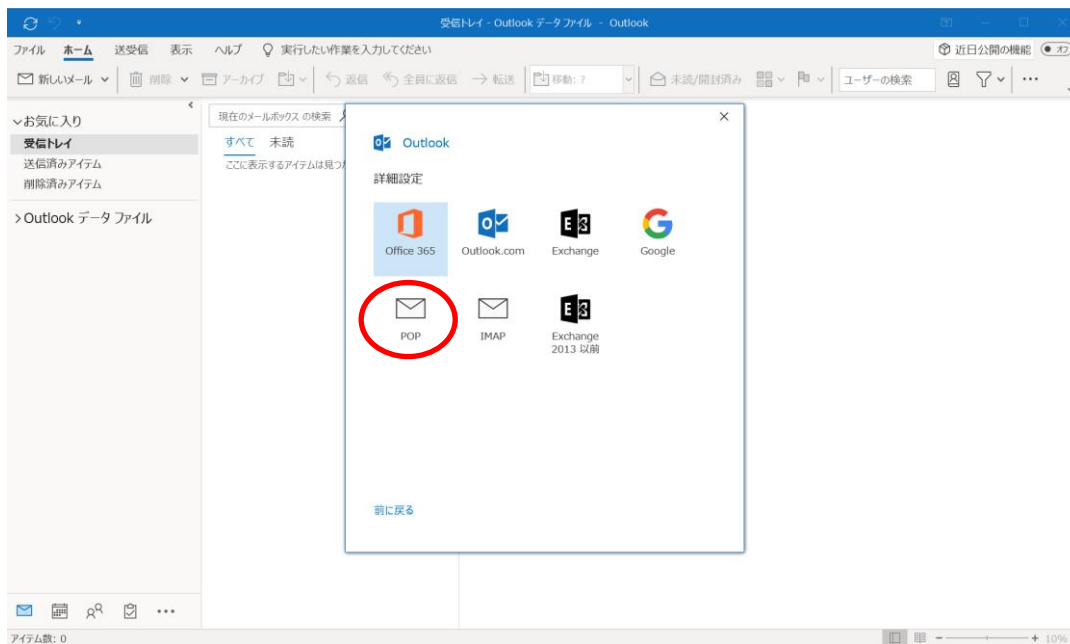
2. 「ファイル」→「アカウントの追加」の順にクリックします。



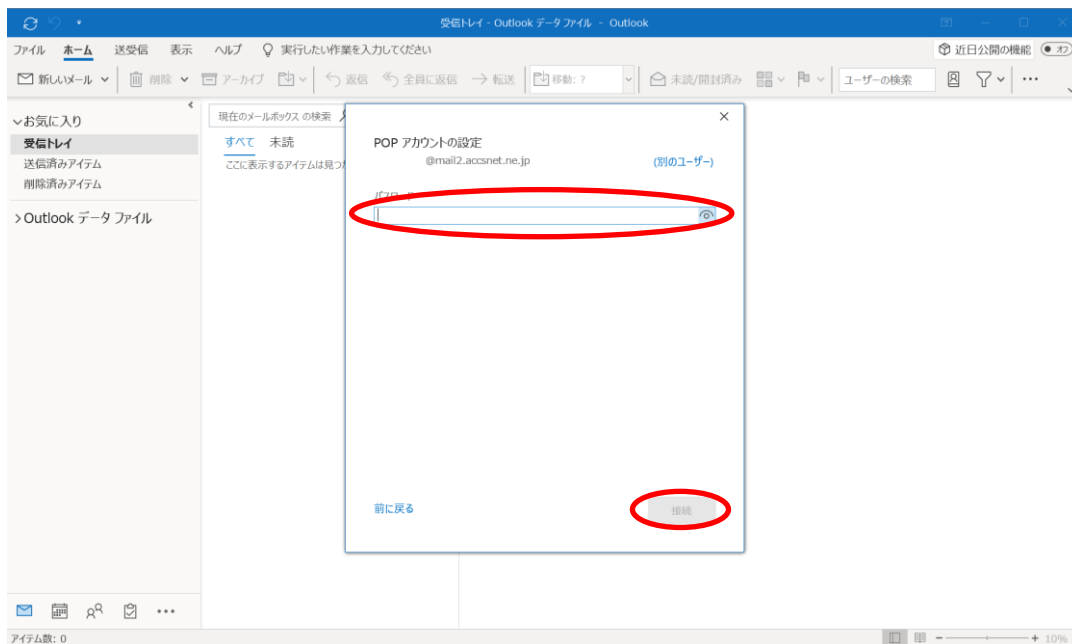
3. メールアドレスの追加が表示されるので、メールアドレスを入力し、詳細オプションをクリック、「自分で自分のアカウントを手動で設定」にチェックを入れ、「接続」をクリックします。



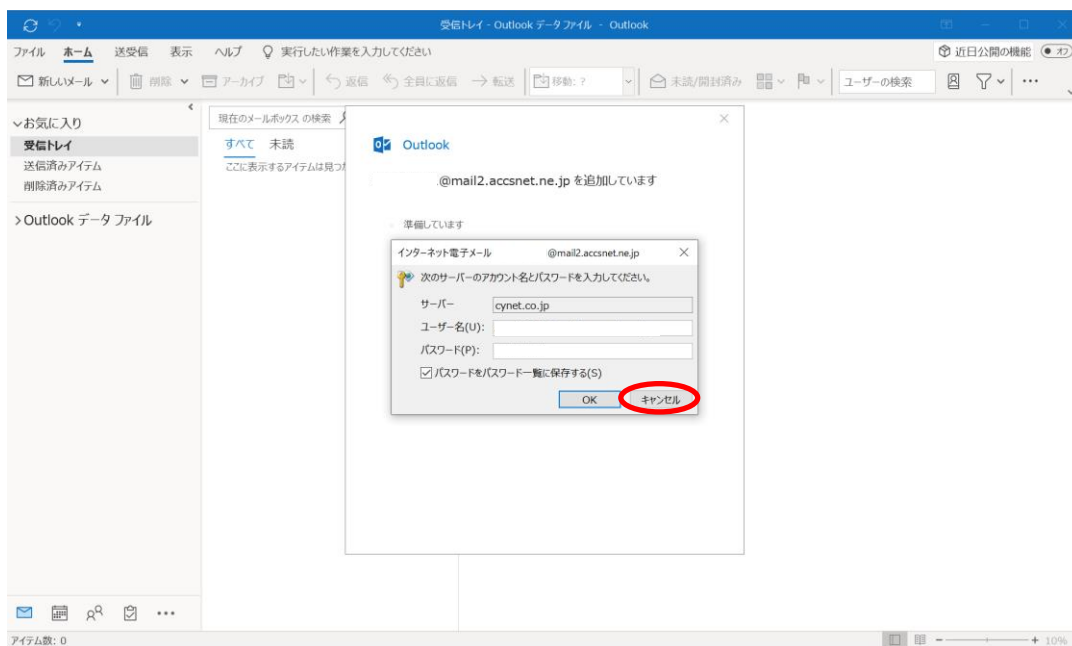
4. 詳細設定画面が表示されるので、「POP」をクリックします。



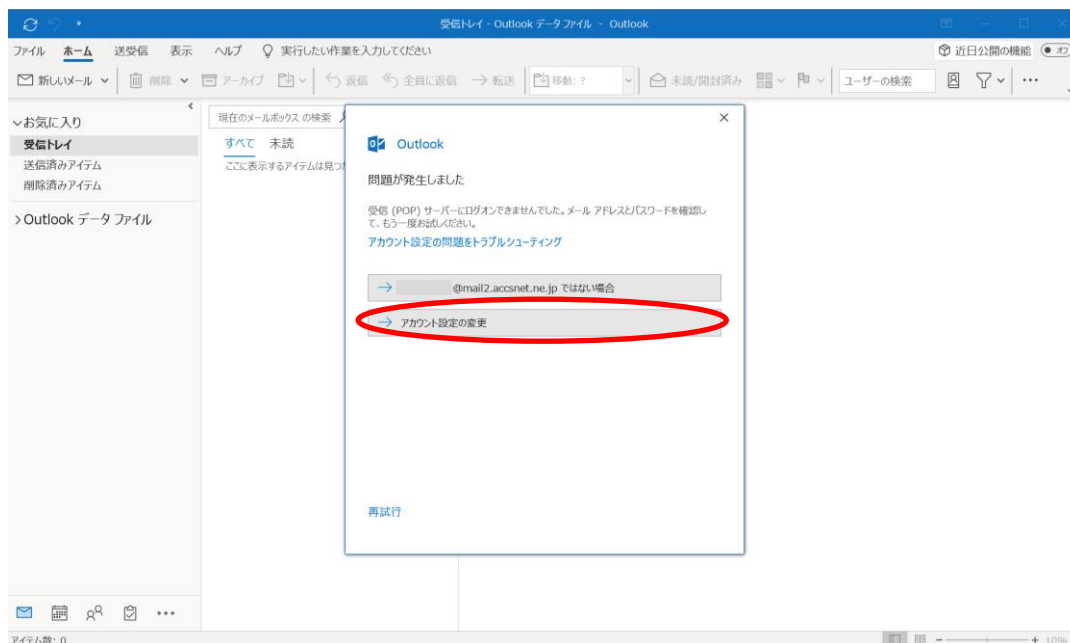
5. POP アカウント設定画面が表示されるので、パスワードを入力し、「接続」をクリックします。



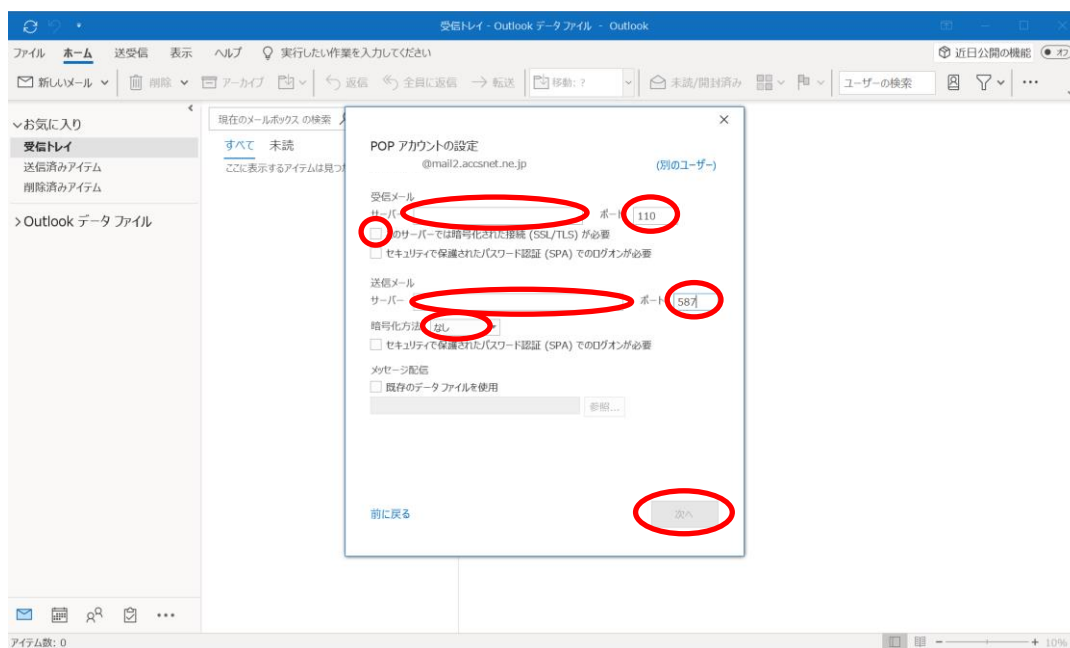
6. アカウント名とパスワード入力画面が表示されますが、「キャンセル」をクリックします。



7. エラー画面が表示されるので、アカウント設定の変更をクリックします。



8. POP アカウント設定画面が表示されるので、内容に従って入力し「次へ」をクリックします。



- POINT -

入力にあたり、判別しにくい文字にご注意ください。
「1(数字・イチ)」、「l(アルファベット小文字・エル)」、
「0(数字・ゼロ)」、「O(アルファベット大文字・オー)」

ACCSnet のメールサーバは、現在下記の2種類です。

vmail1.accsnet.ne.jp

(ブイ・エム・エー・アイ・エル・数字イチ・記号ドット・エー・シー・シー・エス・エヌ・イー・ティー・記号ドット・エヌ・イー・記号ドット・ジェー・ピー)

vmail2.accsnet.ne.jp

(ブイ・エム・エー・アイ・エル・数字ニ・記号ドット・エー・シー・シー・エス・エヌ・イー・ティー・記号ドット・エヌ・イー・記号ドット・ジェー・ピー)

ACCSnet にて発行しておりますアカウントの初期状態は、下記の4種の法則が存在します。

aml00000 (エー・エム・エル・数字5桁)

amx00000 (エー・エム・エックス・数字5桁)

pml00000 (ピー・エム・エル・数字5桁)

pmx00000 (ピー・エム・エックス・数字5桁)

入力項目

「サーバー」

受信メールサーバー(I):

ACCSnet 設定情報の「メールサーバ」に記載されている、サーバーアドレス「vmail○.accsnet.ne.jp」を入力します。

送信メールサーバー(SMTP)(O):

ACCSnet 設定情報の「メールサーバ」に記載されている、サーバーアドレス「vmail○.accsnet.ne.jp」を入力します。

※受信メールサーバー(I)に入力した内容と同一になります。

「ポート」

受信ポートは「110」を入力します。

送信ポートは「587」を入力します。

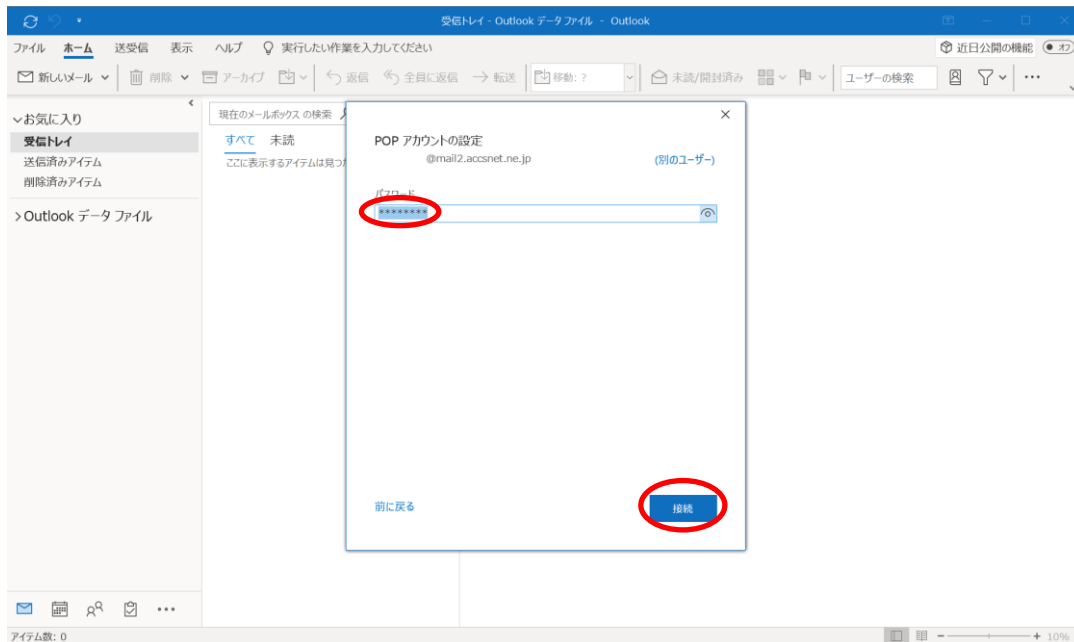
「チェックボックス」

※「このサーバーでは暗号化された接続(SSL/TLS)」にはチェックを入れないでください。

※「セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)でのログオンが必要」にはチェックを入れないでください。

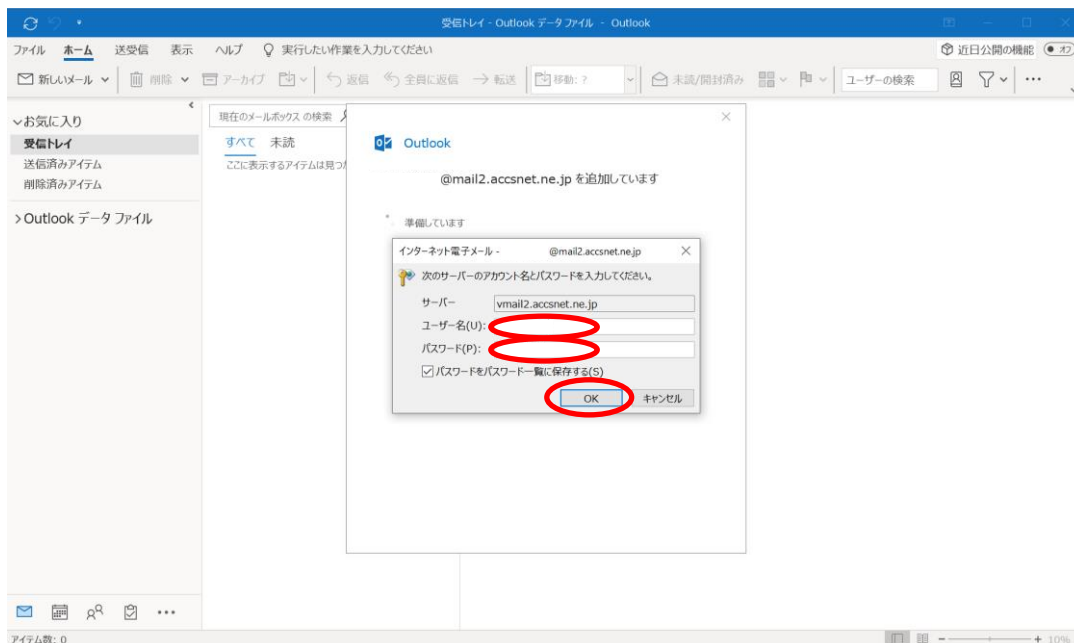
「次へ」を押してください。

9. パスワード入力画面が表示されるので、パスワードを確認し、接続をクリックします。



10. アカウント名とパスワード入力画面が表示されるので、ユーザー名の修正、パスワードの確認をし、「OK」をクリックします。

※ユーザー名は@以降のドメインを含みません。



11. 「アカウントが正常に追加されました」と表示されましたら、「完了」をクリックして画面を閉じます。

以上で Microsoft Outlook 2016（Office 365 版）の設定は完了です。

